

## 平成19年度に実施された事業の結果報告及び今後の方向性(概要)

※本ページは各事務事業の概要紹介と19年度の報告を目的としています。評価の詳細については次ページをご覧ください。

事業名	情報公開制度推進事業	所管	市民経済部 市民相談課
			TEL 2998-9092

事業の目的 (何の為に 行うか)	市民の公文書の公開を請求する権利を明らかにするとともに、市の諸活動を市民に説明するため、積極的に情報を公開する。
------------------------	--

対象 (誰を、何を 対象として いるか)	①市内に住所を有する者、②市内に事務所を有する個人、③市内の事務所等に勤務する者、④市内の学校に在学する者、⑤理由を明示して請求する個人及び法人その他の団体	対象とした数	825	件
		実際に 利用した数	825	件

活動の内容	(何を したか)	1 情報公開条例に定める情報公開請求に基づき、市の保有する情報を公開する。 2 明らかに公開して差し支えない情報については、「所沢市情報公開の総合的推進に関する要綱」の規定に基づき、情報公開請求によらずに、情報提供していく。							
活動実績	項目名	請求件数	825	項目名	対象公文書数	3197	項目名	公開文書数	3177
			----- 単位 件			----- 単位 文書			----- 単位 文書

経費 (どれだけか かったか)	当初予算額(千円)	決算額(千円)	事業費合計(千円) ※人件費・公債費を含む	市民一人当たり単価(円)
	768	562	14,653	43.2

成果 (結果として どうなった か)	成果指標名	説明 (計算方法等)	目標値	実績	達成率
	公開決定等に対する不服率	不服申立て件数/請求件数(請求に限る)×100	0	0	*****
			----- 単位	----- 単位	----- 単位 %

今後の 方向性 (所管の意 見)	総合 評価	* 事業の継続 ⇒ 拡充 縮小 統合 * 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ]				
		終了 ⇒ 事業完了 終了 休止				
	予算	* 現状どおり 増額 減額 終了				

今後の 方向性 (二次評価の 意見)	二次評価実施の有無 有り⇒下記評価へ * 無し⇒終了					
	総合 評価	拡充 縮小 統合 改善・効率化 改善余地なし その他 [ ] 終了				
	予算	現状どおり 増額 減額 終了				

# 平成 20 年度事務事業評価表(一般用)

①事務事業名		担当部課	部課コード	030400	区	2998-9092
事業コード	030409	情報公開制度推進事業				
開始年度	昭和 63 年度	→	終了年度	平成 年度		
		グループ	市政情報センター			

②事業の概要	事業の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 法定受託+附加			根拠法令			
	分野別計画・指針	所沢市情報公開条例						
	関連・類似事業	個人情報保護制度推進事業						
	総合計画の体系	政策	第8章 計画の推進に向けて	施策	1節 市民との協働	中柱	2 市政情報の共有化	小柱
	H19市民意識調査における施策の順位…43施策中 12 位		実施計画における位置づけ… H19 <input type="radio"/> H20 <input type="radio"/>					
	行政改革大綱における行動計画への位置づけ							
	コード	1111	市民の知りた情報の提供	コード	3261	事務事業見直しの推進	コード	
	事業開始の背景	国において、行政機関等の保有する情報を公開すべきとの声がかかっているところ。当市においても、市民参加の街づくりの推進、市政に対する信頼の確保するために、市民等に保有する情報の「公開請求権」を認め、市に公開の義務付ける制度が必要との認識に立ち、埼玉県内の市町村では最初に制定した。						

③事業の内容	目的(何のために行うか、具体的に)		市民の公文書の公開を請求する権利を明らかにするとともに、市の諸活動を市民に説明するため、積極的に情報を公開する。						
	対象(誰を 何を対象としているのか)		利用数の考え方						
	①市内には所を有する者、②市内に事務所を有する個人、③市内の事務所等に勤務する者、④市内の学校に在学する者、⑤理由を明示して請求する個人及び法人その他の団体		公文書公開請求書の提出をした個人又は団体等の数						
	対象数	単位	平成 18 年度	634	件	利用数	単位	平成 18 年度	634
		平成 19 年度	825	件			平成 19 年度	825	件
	事業の具体的な内容及び実施方法								
	1 情報公開条例に定める情報公開請求に基づき、市の保有する情報を公開する。 2 明らかに公開して差し支えない情報については、「所沢市情報公開の総合的推進に関する要綱」の規定に基づき、情報公開請求によらずに、情報提供していく。								

④前年評価と改善点	平成19年度事務事業評価結果(平成20年度の方向性)		◀ 最終評価 <input checked="" type="checkbox"/> 一次評価 <input type="checkbox"/> 二次評価 ▶						
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )							
		<input type="checkbox"/> 終了 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 事業完了 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 )							
	予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了							
	平成19年度中に改善した点								
	電子申請を導入し、公開請求手続の利便性を高めた。 定型的な判断による公開決定等の協議を省略し(建築建築計画概要書等)、公開の実施を早めた。								

⑤経費	≪会計種別≫	一般会計	平成 18 年度 (千円)	平成 19 年度 (千円)	平成 20 年度 (千円)
	当初予算		694	768	768
	決算 (見込み含む)		554	562	
	(嘱託職員) (臨時職員)	( 人 ) ( 人 ) ( 人 ) ( 人 )			
	正規職員人件費	1.55 人	14,260	1.50 人	14,091
	公債費				
	事業費合計		14,814	14,653	
	財源内訳	一般財源	14,683	14,550	767
		国・県支出金			
		受益者負担金	131	103	1
市債					
その他					
市民一人当たり(単位:円)		43.8	43.2		
利用数一単位あたり(単位:円)		23,365.9	17,761.2		

⑥指標	項目名	計算方法	単位	H 18	H 19	H20見込み	将来目標	
	活動実績	請求件数	(請求数+申出数)	件	634	825	1000	
		対象公文書数		文書	3458	3197	3500	
		公開文書数	公開決定文書数+部分公開決定文書数	文書	3440	3177	3400	
成果分析	公開決定等に対する不服率	不服申立て件数/請求件数(請求に限る)×100	目標値	0	0	0	0	
			実績	0.02	0			
			%	達成率	****	****	実績値の拡大を図る1	実績値の縮小を図る2

⑦一次評価	評価項目	現状評価	評価項目	現状評価	
	対象設定	事業の対象を見直す必要性	実施主体	現在の実施主体	
		<input type="checkbox"/> 対象を絞る <input type="checkbox"/> 対象を拡大する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しの必要なし	市	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	
	他事業との整理・統合	類似・関連事業などとの整理・統合	受益と負担の関係	受益者負担の有無	見直しの必要性
<input type="checkbox"/> 統合する <input checked="" type="checkbox"/> 連携する <input type="checkbox"/> 類似事業がない <input type="checkbox"/> 統合等必要なし		<input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		
明らかとなった課題	公開請求全体に占める特定の文書(建築計画概要書)の比率が極端に多く、増加傾向にある。市民等の利便性及び事務効率の点からも担当課で直接証明書の発行に移行するなどの対応が必要である。				
⑧二次評価	今期目標項目(何を)		達成水準(どこまで)		時期(いつまで)
	公文書公開請求によらず、公開・提供できる文書を定める		過去の請求実績や他市の状況を参考に対応できる文書を特定するとともに、取扱い方針を決める。		平成21年3月
	平成21年度における事業の方向性				
	総合評価	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の継続 ⇒ ( <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input checked="" type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] )			
予算	<input checked="" type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
評価理由	市条例の趣旨を徹底し、さらに情報提供施策の円滑な運用に努めるとともに個人情報保護制度、会議の公開制度などとの連携を図ることにより、積極的かつ適正な情報公開・情報提供を行う。				
評価日	平成20年5月15日	記入者職氏名	市民相談課主幹 秋田 博庸		

⑨個別計画における方向性	平成21年度における事業の方向性					
	総合評価	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 統合 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 改善余地なし <input type="checkbox"/> その他 [ ] <input type="checkbox"/> 終了				
	予算	<input type="checkbox"/> 現状どおり <input type="checkbox"/> 増額 <input type="checkbox"/> 減額 <input type="checkbox"/> 終了				
	評価理由	評価日				
年度用事前評価	部内優先順位… 位	非常に高い	高い	やや低い	低い	優先度評価
	見込まれる貢献度	総合計画上位目標	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
評価理由	市長マニフェスト	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
	評価理由	評価日				

⑩環境基本計画	本事業の左記計画における位置づけ… 無し					
	計画コード					
	施策の体系	本事業の左記計画における位置づけ… 無し				計画コード
	基本目標					
主要課題						
施策の方向						